

# 暮らし向き、世帯収入は改善するも、物価の実感が高止まりで支出抑制が続く

text by しがぎん経済文化センター 長山 真由美

昨年4月の消費増税から一年余り。円安による食品の値上げやエネルギー価格の上昇など、物価の影響は続いている。このような状況が家計や消費行動にどのような影響を及ぼしているのか。滋賀銀行の店頭にご来店の女性を対象に、2015年夏季の「物価と消費に関するアンケート」を行った。

**【調査概要】**  
 ●調査名:「物価と消費に関するアンケート」  
 ●調査時期:2015年6月11日(木)、12日(金)、15日(月)  
 ●調査対象先:滋賀県内の滋賀銀行本支店にご来店の女性  
 (有効回答数:702人)

### 暮らし向きDI… 3期ぶりに改善、今後は再び悪化の見通し

現在の「暮らし向きDI」(「良くなった」「やや良くなった」と回答した割合から「悪くなった」「やや悪くなった」と回答した割合を引いた値)は-12.6となり、前回(14年12月:-20.3)から+7.7ポイントと、3期ぶりに改善した(図1)。

半年後については、4.6ポイント低下の-17.2と、再び悪化に転じる見通しである。しかし従来、見通しをやや厳しく判断する傾向があるため、先行きは不透明だ。

### 世帯収入DI… 3期連続で改善し、「もちあい」に近づく

現在の「世帯収入DI」(「増えた」「やや増えた」と回答した割合から「減った」「やや減った」と回答した割合を引いた値)は-2.9で、前回(14年12月:-7.7)から4.8ポイント上昇し「もちあい(=0)」に近づいた。現在の形式で調査を開始した2009年6月からの長期時系列でみると、回復傾向にあるといえる(図2)。

半年後は-12.5で、現在から9.6ポイント低下し大きく悪化する見通しであるが、従来、見通しをかなり厳しく判断する傾向があり、実際はこれほどの悪化にはならない可能性がある。

### 物価DI… 高止まり、今後も高い水準が続く見通し

現在の「物価DI」(「かなり上がった」「やや上がった」と回答した割合から「かなり下がった」「やや下がった」と回答した割合を引いた値)は+86.0となり、前回(14年12月:+86.5)から-0.5ポイントと横ばい。3期連続で+85を超えて高止まりし、依然、物価上昇への意識は強い。

半年後の「物価DI」は+85.8で、現在(+86.0)とほぼ変わらず、高い水準が続く見通しである。

### 値上がり実感、「野菜、果物」で8割、「乳製品」「光熱・水道費」7割

「物価DI」が高止まりしていることから、依然として物価上昇を強く実感する状況が続いている。「現在、値上がりを実感しているもの」(複数回答)をたずねたところ、「野菜、果物」が77.9%と最も高く、次いで「乳製品」(68.9%)、「光熱・水道費」(68.7%)が7割近くと、この3項目で特に高くなった(図3)。また、「特になし」と回答する割合は1.1%で、ほとんどの家庭で何らかの値上がりを実感している。

### 「水道・光熱」「携帯・ネット費」「食料費」を中心に、節約意識は幅広く根強い

6月以降の支出について「増やしたいもの」「減らしたいもの」をたずねた(複数回答)(図4)。

「減らしたいもの」では「光熱・水道費」(69.3%)が最も多

くなり、次いで「携帯電話・インターネット等通信費」(54.6%)や「食料費」(54.0%)で5割を超えた。それ以下の項目でも3割前後の回答が多く、節約意識は幅広い項目にわたっている。

一方「増やしたいもの」では「特になし」が55.3%と最も多く、回答者の約半数を占めた。次いで「旅行・レジャー費」(24.5%)、「趣味・自己啓発費(習い事、英会話等)」「(子どもや孫の)教育費」(いずれも18.9%)が2割前後となった。

なお、「特になし」を除いて「増やしたいもの」の回答割合が「減らしたいもの」を上回ったのは「旅行・レジャー費」「趣味・自己啓発費(習い事、英会話等)」「(子どもや孫の)教育費」の3項目であった。

### まとめ

今回の調査では、マイナス水準ながら暮らし向きはやや改善し、世帯収入は「もちあい」に近づいた。しかし、当社が例年5月に実施する「県内企業の賃上げ動向」に関する調査結果では、昨年、今年とも「賃上げをする(定期昇給、ベースアップの両方)」と回答した企業は約2割。賃上げ効果はまだ限定的と思われる。

物価に対する実感は高止まりしており、「節約」モードが大勢を占めるなど慎重姿勢は根強く、消費行動の改善には所得環境の一層の改善が不可欠であろう。今後の動向に注目したい。

調査結果の詳細は当社ホームページの「滋賀ビジネスレポート」に掲載予定。  
<http://www.keibun.co.jp/economy/business-report/>

図1 暮らし向きDIの推移

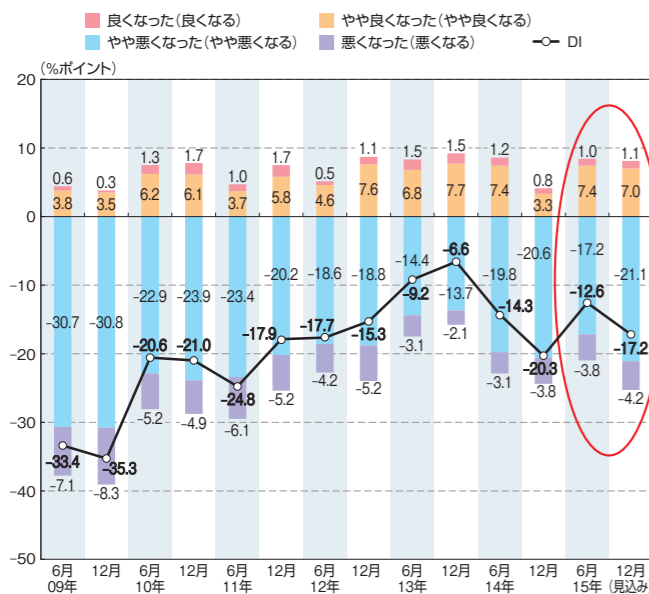


図2 世帯収入DIの推移

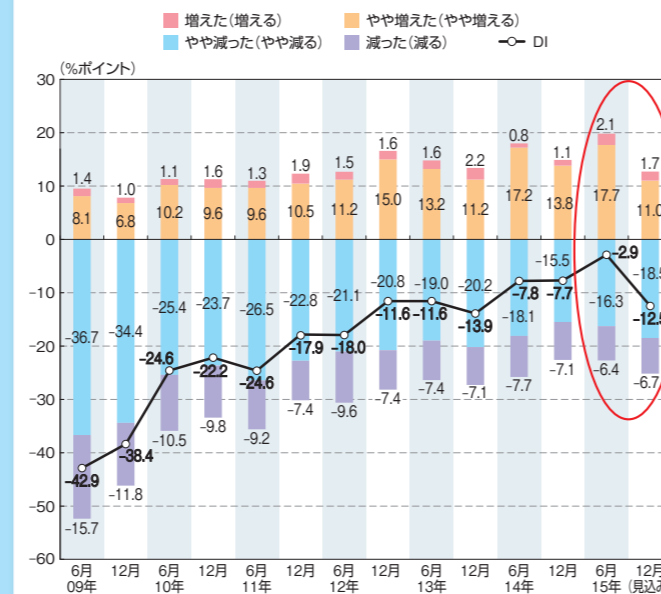


図3 現在、値上がりを実感しているもの(複数回答)

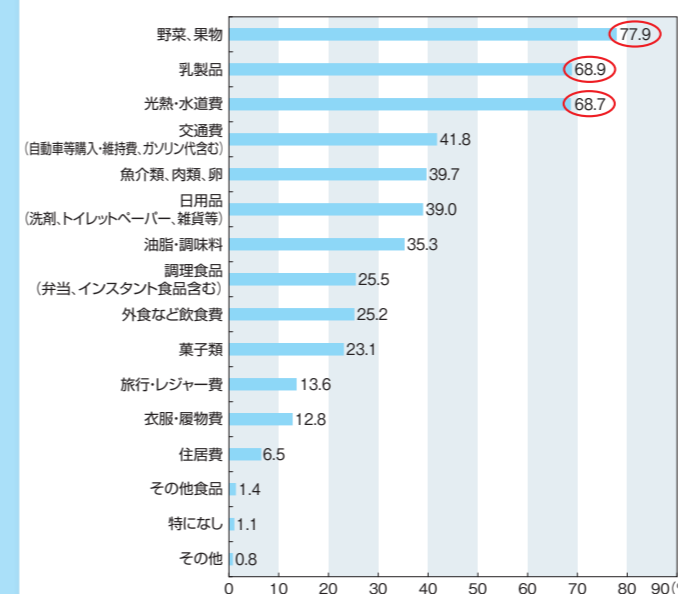


図4 6月以降支出を「増やしたいもの」「減らしたいもの」(複数回答)

